

平成 22 年度「一宮親子源流探検隊」

【日 時】 平成22年7月31日（土） 9：00～15：00

【場 所】 木祖村 こだまの森周辺及び味噌川ダム

【参加者数】 259人

【内 容】 一般公募の一宮市親子 80 名及び一宮市関係者 4 名、上流域からは木曽広域連合副連合長（木祖村長）をはじめ木祖村関係者及びスタッフ、木曽広域連合副管理者及びスタッフが参加し、総勢 10 名が出迎え 11：00 からこだまの森で歓迎セレモニーが開催されました。

上流域から栗屋副連合長が歓迎のあいさつを述べ、続いて下流域の参加者を代表し、一宮リバーサイドフェスティバル運営協議会副会長岩田氏より木曽地域と一宮市の木曽川を通じた上下流交流の取組みの紹介と御礼が述べられました。

歓迎セレモニー終了後、参加した子供による岩魚のつかみ取りを行いました。最初は水の冷たさにビックリして途中で水からあがる子供も見られましたが、だんだん慣れてくると夢中になって魚を追いかけて、一人で何匹も捕まえるたくましい子もいました。

昼食は子供が捕まえた岩魚などでバーベキューをして食べましたが、採れたての岩魚をととてもおいしいと、喜んで食べていました。

昼食後はこだまの森園内自由行動（ブルーベリー狩り等）を楽しみ、その後味噌川ダムへ移動し、ふれあい館の見学とダムの説明、湖上遊覧を行いました。湖上遊覧では平成4年から木祖村と愛知県日進市が取組んでいる「平成日進の森」の事業が紹介され、水源域としての木曽地域の森林整備が安定した水の供給に繋がること、下流域住民の理解や協力があり今日まで事業が継続していることが説明されました。

天候にも恵まれ大変蒸し暑い中でのイベントでしたが、参加者は冷涼な木曽の一日を満喫し、とても満足した様子で帰路につきました。



【歓迎のあいさつ 栗屋副連合長】



【御礼あいさつ 岩田副会長】



【開会式の様子】



【いわなのつかみ取りの様子】



【バーベキューで昼食】



【味噌川ダムふれあい館での説明・見学の様子】



【味噌川ダム湖上遊覧の様子】